

社 労 連 第 454 号

令和 7 年 8 月 26 日

都道府県社会保険労務士会会長 殿

全国社会保険労務士会連合会

会 長 若林 正清

(公 印 省 略)

「看護職のキャリアと連動した賃金モデル」勉強会の周知について

謹啓 平素は連合会の事業運営にご協力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、公益社団法人日本看護協会「以下（日本看護協会という。）」から別添「「看護職のキャリアと連動した賃金モデル」勉強会の周知について（お願い）」のとおり周知協力依頼がございました。

日本看護協会では、看護職員の処遇改善を目的として、ベースアップによる賃上げと併せて、2016 年に「看護職のキャリアと連動した賃金モデル」を公表し、「複線型等級制度」の導入を推進しております。このたび、同モデルの普及促進に向けた新たな取り組みとして、医療機関等の看護管理者等を対象としたセミナーが 2025 年 10 月以降に試行的に実施される予定です。

セミナーの開催に先立ち、賃金制度の見直しにあたっては、看護管理者のみならず、経営層の十分な理解と各病院の規模や経営状態に応じた専門家の支援が必要であるとの認識のもと、社労士を対象とした制度理解を深めるための勉強会が開催されることとなりました。なお、本勉強会に参加された社労士の希望者の中から、10 月以降開催予定のセミナーの講師を募集する予定でございます。

当連合会では、2016 年のモデル公表時にも、日本看護協会主催のセミナーに当時の委員会メンバーを中心に勉強会に参加いただき、各都道府県看護協会主催の病院向けセミナーに派遣するなど、協力を行ってまいりました。当連合会としても社労士の本勉強会への参加を促進したいと考えております。

つきましては、貴会におかれましては、業務ご多忙の折誠に恐縮ではございますが、会員の皆様への本件に関する周知につきご協力賜りますようお願い申し上げます。

謹白

(担当：事業戦略部社労士制度推進戦略課)

日看協発第 257 号の 2
令和 7 年 8 月 20 日

全国社会保険労務士会連合会
会長 若林 正清 様

公益社団法人 日本看護協会
会 長 秋 山 智 弥
(公印略)

「看護職のキャリアと連動した賃金モデル」勉強会の周知について
(お願い)

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本会事業の推進に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日本看護協会は本会が提案する「看護職のキャリアと連動した賃金モデル」の導入促進に向け、医療機関等の看護管理者等を対象としたセミナーを開催いたします。セミナー開催に先立ち、各医療機関等が賃金制度の見直しに着手する際には、専門家の支援が必要となることから、今回、社会保険労務士を対象に本提案を十分にご理解いただく機会として、下記のとおり勉強会を開催いたします。

つきましては本勉強会の周知にご協力いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

記

- ・ 日時：2025 年 9 月 26 日（金）10：30～12：00
- ・ 開催方法：オンライン
- ・ 内容：複線型等級制度の導入方法と運用のポイント等（別添参照）
- ・ 対象：社会保険労務士

【担当部署】

労働政策部看護労働課（担当：土屋、塩津、齋藤）

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2

TEL：03-5778-8553

E-mail：shogu@nurse.or.jp

社会保険労務士対象
「看護職のキャリアと連動した賃金モデル」勉強会 概要

1. 目的

全国の社会保険労務士に、本会方針や「看護職のキャリアと連動した賃金モデル」について十分にご理解いただく機会とする。また、勉強会にご参加いただいた方の中から、本会が実施する医療機関等を対象としたセミナー（別紙参照）の講師を募る機会とする。

2. 開催時期

2025 年 9 月 26 日（金）10：30～12：00

3. 開催方法

オンライン開催

4. 対象

全国の社会保険労務士

5. プログラム

時間	内容	講師等
10：30～10：35	開催挨拶／開催趣旨の説明	常任理事 浅香 えみ子
10：35～10：50	1. はじめに ・日本看護協会の看護職員の処遇改善に関する取り組みと本会方針について ・今後の取り組みについて	常任理事 浅香 えみ子
10：50～11：05	2. 「看護職のキャリアに応じた賃金モデル」とは ・「看護職のキャリアに応じた賃金モデル」の概要 ・看護職員の複線型等級制度の考え方とキャリアラダーとの連携について	労働政策部看護労働課
11：05～11：40	3. 複線型等級制度の導入方法に向けて ・導入方法と運用のポイント（看護ならではの注意点等）	A I P 経営労務合同会社 大澤範恭氏※
11：40～11：55	質疑応答	
11：55～12：00	事務連絡／アンケート回答 閉会	労働政策部看護労働課

※大澤 範恭氏：特定社会保険労務士、認定登録医業経営コンサルタント、行政書士。埼玉県医療勤務環境改善支援センター医業経営アドバイザー、医療労務管理アドバイザー。複数病院に「複線型等級制度」の導入を支援した実績がある。元厚生労働省老健局総務課長・介護保険課長。



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

ZOOM開催
参加無料

「看護職のキャリアと連動した賃金モデル」 勉強会

日本看護協会では、看護職員の処遇改善に向けて、ベースアップによる賃上げと併せて「キャリアと連動した賃金モデル」を公表し、「複線型等級制度」の導入を推進しています。普及促進に向けた新たな取り組みとして、今年度、医療機関等の看護管理者等を対象としたセミナーを開催（9月、12月）いたします。セミナー開催に先立ち、各医療機関等が賃金制度の見直しに着手する際には、専門家の支援が必要となることから、今回、社会保険労務士を対象に本提案を十分にご理解いただく機会として、下記のとおり勉強会を開催いたします。



日時

令和6年9月26日（金）

10：30～12：00



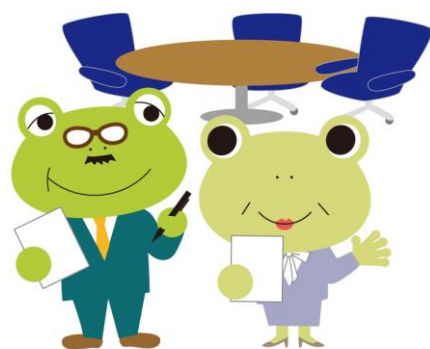
開催方法

ZOOMによるオンライン開催



参加対象者

社会保険労務士



プログラム

- 10：30 開催挨拶・開催趣旨の説明
- 10：35 はじめに
 - ・日本看護協会の看護職員の処遇改善に関する取り組みと本会方針について
 - ・今後の取り組みについて
- 10：50 「看護職のキャリアに応じた賃金モデル」とは
 - ・「看護職のキャリアに応じた賃金モデル」の概要
 - ・看護職員の複線型等級制度の考え方とキャリアラダーとの連携について
- 11：05 複線型等級制度の導入方法に向けて
 - ・導入方法と運用のポイント（看護ならではの注意点等）
- 11：40 質疑応答
- 11：55 事務連絡・アンケート回答

本会ホームページもしくはQRコードよりお申込みください



申し込みページURL：https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Vl1Qw_5CQt-wpfUsRugOvA

申し込み締め切り
9月24日(水)12:00

【問い合わせ先】
看護労働課：shogu@nurse.or.jp